

上宮寺通信

第十六号

おだやかにやわらかく

令和元年も残りわずかとなりました。皆さんにとって、この一年はどんな年であったでしょうか。

私自身は50歳という節目の年であったのですが、細かな身体の不調に悩まされた年でした。前半は右膝痛に悩まされ、最近では坐骨神経痛。立ちっぱなしや長時間の歩行で痛くなってきました。徐々には良くなっていきますが、少しずつ老いを感じる一年でした。

私に限らず、来年は(も)良い年にしたいと思っっている方も多いと思います。

お正月になれば各地の神社仏

閣は、その願いが叶うようにと初詣に出かける多くの参拝者で賑わいます。晴れ着姿で願いを込めて手を合わせる姿はよくテレビでも映し出される光景です。

しかし、そういう中で浄土真宗のお寺が映し出されることはまずありません。それは念仏の教えが、いわゆる願い事を叶えるという現世利益を説かないからなのです。

例えばこの時期、年末ジャンボ宝くじが売り出されますが、お仏壇の中に入れて一生懸命に手を合わせて念仏申しても、それで10億円は当たりません。念仏を称えようが称えまいが、当たる時は当たる、当たらない時は当たらない。これが念仏の教えです。

では、念仏を称えても何にもならないのかというと、そうではありません。

『大無量寿経』という阿彌陀仏の願いが書かれている經典に、「阿彌陀仏の光明に出遇ったものは身心がおだやかにやわらかくなる」と誓われています。つまり、念仏を称えることによつて、我が身を振り返り、ご縁の世界に生かされていることに気づく。そうすれば、同じご縁の世界を生きるものとして、他者に対してもおだやかにやわらかく接することができるといふことなのです。

現代の日本は他者に対しての寛容さがなくなっている気がします。インターネットの世界で

は「炎上」といわれる誹謗中傷の書き込みが後を絶ちません。子どもたちの声がうるさいからと保育園に怒鳴り込む人もいます。聞きます。些細なことをめぐってのご近所トラブル、あおり運転…。殺伐とした世の中になっていきます。

みんながおだやかにやわらかく暮らせる。宝くじで10億円当たるとても、それこそが私たちにとって一番良いことではないのでしょうか。



◆行事案内

上宮寺の行事

12月15日(日)

別院報恩講 団体参拝

集合時間…午後十二時半

集合場所…別院本堂

参拝懇志…三千元(お齋・呈茶)

参加希望の方は事前にお寺にご連絡ください。

12月23日(月)

上宮寺講

時間…午後二時～

1月1日(元旦)

修正会

時間…午後二時～三時頃

新年にあたり皆さんと一緒に正信偈をお勤めします。ビンゴゲームもありますよ。

その他の行事

12月13日(金)～18日(水)

名古屋別院 報恩講

【主な行事】

・音楽法要(14日14時～)

・御伝鈔(15日15時半～)

・宗祖親鸞聖人讃仰講演会

(16日16時～18時)

・リレー法話

(17日16時半～21時)

1月1日(元旦) 午前0時

初鐘

会場…名古屋別院(東別院)

※鐘つきが行われます。誰でも鐘をつくことができます。



◆話題あれこれ

○上宮寺の報恩講を11月8日にお勤めしました。多数の方にご参詣をいただき、ありがとうございました。

○11月25日の東本願寺の報恩講 団体参拝にも多数ご参加いただきありがとうございます。光明寺の紅葉もきれいでしたね。

○名古屋別院の報恩講団体参拝を今年12月15日に行います。中速夜と呼ばれ楽入り法要となります。東本願寺からも鍵役(親鸞聖人の血脈の方)が出仕されます。少し長い法要になりますが、ぜひ一緒にお参りに行きましょう。

○元旦に修正会を勤めます。お勤めの後恒例のビンゴ大会を行います。ぜひ皆さんでご参詣ください。

【雑感】

本山・東本願寺の報恩講に出仕するために京都に行った際、大谷大学に通う次男と四条河原町に夕食を食べに出かけました。普段たいたいのを食べていないだろうと思い、奮発してちよつとおシャレなステーキ屋さんへ。食事をしながら、京都での生活のことをはじめ、大学のことや私も学生時代に住んでいた寮のこと等々、次男と久しぶりにゆつくりと話が出来ました。とてもおいしく食事をいただいたのですが、いざ会計のときにびつくり。少し奮発しすぎたかな(笑)。(住職記)

【発行】

真宗大谷派

上宮寺

昭和区白金一丁目十九番十五号

☎052・871・0547